２０２６年度　東京都立大学大学院
人文科学研究科　入学試験
（２月入試）

教室名（分野名）	日本語教育学教室
課程	博士後期課程
試験区分	☑　一般学生 ☐　外国人特別学生（留学生）
試験科目名	外国語
出題の意図	**外国語問題** 受験者にとって母語ではない言語(留学生は日本語）で書かれた学術的な文書を精読し、用語や表現、論点などを適切に把握する力を測る。

※公開している入試問題について、私的利用以外の目的で複製・転載・転用することを一切禁じます。

2026年度大学院博士後期課程入試問題
日本語教育学教室　外国語（英語）２月実施

番号		氏名	

次の文章は *Japanese Linguistics* という本の抜粋である。文章を全文日本語に訳しなさい。原文の用例は「ローマ字・グロス・英訳」の三行になっているが、「ローマ字・日本語グロス・日本語表記」にしなさい。

原文　　*yama=ni nobor-u*
　　mountain=LOC　climb=NPST
　　‘(one) climbs a mountain’

日本語訳　　*yama=ni nobor-u*
　　山=に格　登=非過去
　　‘山に登る’

この文章で「つ」を“cu”、「ち」を“či”、「し」を“ši”とそれぞれ表記している。本文中に見られる専門用語（例：verbal adjective）の扱いについては自分で判断しなさい。文中にある「§3.7」のようなセクション番号は日本語訳にしなくて良い。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

(From *Japanese Linguistics* by Mark Irwin and Matthew Zisk, 2019)

2026年度　大学院博士後期(博士)課程入試問題

日本語教育学教室　外国語(中国語)2月実施

受験番号		氏名	

次の文章を日本語に訳しなさい。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

問題本文は著作権上、ホームページに掲載することができません。出典を参考にするか、東京都立大学南大沢キャンパス人文社会学部教務係の窓口で閲覧してください。

（林焘 王理嘉，《语言学教程》增订版 北京大学出版社 2013 年）